

氏名：吉澤 建人

派遣元：埼玉県 川口市

派遣期間：令和3年7月～令和3年9月

所属：地方・訓練担当

地方訓練担当として、国家規模の大きな防災訓練に携わることができました。どの自治体も企業も非常災害を想定し、防災訓練を通じて職員や市民の防災意識の向上を図っているため、訓練の基本でもある、「計画」、「運営」を内閣府防災で学ぶことができたのは、自分の人生において大きなプラスになったと感じております。

もちろん、派遣元に戻った際には、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した防災訓練や、より実効性のある総合防災訓練実施のために、内閣府防災で得た知識、経験等を生かしていこうと思っています。また、自治体の課題解決のためにも内閣府にアドバイスを求められるような関係を構築していきたいと考えています。

氏名：永田 勇介

派遣元：愛知県 常滑市

派遣期間：令和3年7月～令和3年9月

所属：地方・訓練担当

地方・訓練担当として、9月1日「防災の日」総合防災訓練に関する業務に携わりました。この訓練は、全閣僚参加の下、閣僚徒歩参集訓練及び緊急災害対策本部会議の訓練を実施するもので、訓練に関する業務を通して発災後の初動期における国の対応を学ぶことができ、大変貴重な経験をさせていただきました。

訓練の準備にあたっては、関係各所との調整が必要となる中、幅広い立場の方々と仕事をさせていただき、調整のあり方や進捗管理など仕事の進め方についても多くの学びがありました。

OJT研修で得た経験をもとに、派遣元での防災対策に活かしていきたいと考えております。

氏名：荻野 寛子

派遣元：神奈川県 鎌倉市

派遣期間：令和3年7月～令和3年9月

所属：地方・訓練担当

内閣府防災地方・訓練担当の研修ラインにて業務に携わりました。様々な方に講師をしていただき、研修資料の作成に関わることで、受け身で研修を受ける立場ではなく、研修を作る立場として、法律やガイドラインの成り立ちや関連性等の理解を深めることができました。

また、防災スペシャリストの養成という課題に対する国の研修に関わる中で、防災部局だけではなく、福祉部局をはじめとする関連部署との連携が重要だと感じました。

これらの経験をもとに、派遣元に戻った際には幅広い視点から災害に関わる部署と積極的にかかわり、平時から調整を行うことで、各部署の災害対応のマニュアルを実効性のあるものにできるよう、取り組みたいと思います。

氏名：藤本 健

派遣元：宮城県 気仙沼市

派遣期間：令和3年10月～令和3年12月

所属：地方・訓練担当

私は、10月から12月末までの第3四半期に宮城県気仙沼市から派遣され、本研修に参加しました。研修では、地方・訓練担当として、南海トラフ地震を想定した緊急災害現地対策本部運営訓練の企画・運営を担当させていただきました。

業務を遂行する中で、政府の災害対応に関する各種計画や各省庁の対応を学ぶことができ、非常に貴重な経験をさせていただきました。

また、研修を通じ、様々な方とつながりを持つことができました。内閣府防災で得た知識・経験や人的ネットワークを大切に、派遣元では、訓練の実施や充実に努めるとともに、地域防災力の向上を図り、安心安全のまちづくりに尽力していきたいと思っております。

氏 名：竹並 正直

派遣元：岡山県 倉敷市

派遣期間：令和3年10月～令和3年12月

所 属：地方・訓練担当

様々な省庁や自治体、企業等の方と業務に取り組み、これまでになかった視点や手法に気づくことができました。

今後、防災部署を離れた場合にも、この3か月間の人との出会いを生かし、倉敷市での業務に取り組んでまいりたいと思います。

また、業務の経緯の記録や振り返りを丁寧に行うことが非常に勉強になりました。どのような事態が起こっても、その場にいるメンバーで対処できる環境を、常に整えておくということを学びました。

3か月という短い期間でしたが、閣僚が参加される大規模な訓練や、全国の著名な先生方との検討会に参加させていただき、地方では経験できない業務に携わらせていただいたので、この貴重な経験を基に、派遣元の防災行政に貢献していきたいと思います。

氏 名：登坂 洸介

派遣元：群馬県 高崎市

派遣期間：令和4年1月～令和4年3月

所 属：地方・訓練担当

私は、令和4年1月～令和4年3月までの3か月間、地方訓練担当にお世話になりました。研修期間中は訓練担当と研修担当の二つの担当を経験させていただきました。訓練担当では、緊急災害対策本部運営訓練を担当しました。研修担当では、防災関連施設見学の開催や、チーム有明のメルマガ配信をしました。どちらの担当業務でも共通して、事前の準備・調整の重要性を感じ、業務において最も意識するところでした。振り返ると一瞬のような、それでいてとても中身の濃い、充実した3か月間でした。内閣府での貴重な経験を持ち帰り、高崎市の防災行政の発展に少しでも貢献することで、今回の研修にご協力いただいた全ての関係者の皆さまへの、恩返しとしていきたいです。

氏 名：二之宮 智政

派遣元：神奈川県 平塚市

派遣期間：令和4年1月～令和4年3月

所 属：地方・訓練担当

私は令和4年1月から3月までの3ヶ月間、OJT 研修生として内閣府防災地方・訓練担当の業務に携わらせていただきました。

主な業務は近畿、中部の南海トラフ地震現地対策本部運営訓練、令和4年度総合防災訓練大綱作成の補助で、市の職員では経験できない貴重な体験をさせていただきました。

特に、もともと消防職員として現場経験しかない中、各省庁や県の防災担当の方と連絡調整を実施させていただいたことで、さまざまな方と知り合うことができたことは私の財産となりました。

3か月という期間はあまりに短く、通勤にも慣れたころに派遣期間が終わってしまいました。皆様にご指導いただいたことや業務で経験したことを一人のものとしてせず、平塚市のために還元していきたいです。